

共催イベント「地域発イノベーション・カフェ～東北からの挑戦 地方だから起こる、地域ならではのイノベーション～」 の概要について

当センターでは、東北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センターと共同で「地域発イノベーション調査研究プロジェクト」を結成し、新潟県を含む東北地域のイノベーターの軌跡を調査してきました。

本イベントでは、今年度のプロジェクトの活動成果である新潟県を含む東北地域における11のイノベーション事例について報告するとともに、参加者と執筆者を交えてワークショップを行い、東北地域からいかにイノベーションを起こすかを話し合いました。

〔開催概要〕

1. 日時：平成25年3月1日(金) 18:00～21:00
2. 会場：東北大学片平キャンパス エクステンション教育研究棟
3. プログラム
 - (1) 基調講演「地吹雪体験ツアーと広域観光ネットワーク作り」
津軽地吹雪会 代表 角田 周 氏(18:05～18:45)
 - (2) 事例紹介 東北大学大学院経済学研究科 教授 福嶋 路 氏(18:45～19:05)
 - (3) ワークショップ(19:15～19:55)
 - (4) 懇親会(20:00～21:00)
4. 主催：東北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センター
公益財団法人東北活性化研究センター



自らの実体験について熱く講演いただいた
角田 周 氏



議論が白熱するワークショップ

〔基調講演概要〕

講師の角田氏からは、自らの半生とそこでの体験した数々の出来事や地域活性化に関する自らの考え方について、熱く講演いただきました。その一部をご紹介します

- ・観光は季節にかかわらず大小様々なイベントを行うことが必要
- ・地域のことを盛り上げるためには、自分自身が主役となってカラーを発揮すること

・地域の人材を活用できなければ、地域活性化には繋がらないなどお話しいただきました。

〔事例紹介〕

続いて、東北大学福嶋教授より、平成24年度に調査を実施したイノベーション事例について事例紹介とイノベーション成功のポイントについての報告が行われました。

団体名	タイトル
有限会社ヒーロー	異業種から有機米農業への挑戦と試練
カーブドッチワイナリー (株式会社欧州ぶどう栽培研究所)	一本の苗木が生み出すビジネスの多様性
株式会社岩鑪	オートメーション化と海外市場開拓により現代に生きる南部鉄器
インスペック株式会社 ※	半導体検査装置への地方からの挑戦
株式会社モビーディック ※	世界一のウェットスーツを目指して
株式会社南部美人	既存のパラダイスに挑む伝統産業のイノベーション
NECパーソナルコンピュータ株式会社 米沢営業所	激動の環境下でのレジリエンス
株式会社ビック・ママ	衣料品補修から「お直しコンシェルジュ」への飛躍
『地吹雪体験ツアー』を考案した観光カリスマ、 津軽地吹雪会代表 角田周 ※	民間ネットワークによる津軽半島活性化
株式会社ビー・ソフトハウス ※	「なければ、つくる」で高品質なソフトウェアを世界に
特定非営利活動法人グリーンシティ	風を起こし地域を興す「市民風力発電おおま」

(※ 当センターにて調査した事例)

なお、本調査研究において当センターが調査した内容については、ホームページ (<http://www.kasseiken.jp/>)にてご覧いただけます。

〔ワークショップ概要〕

「東北発イノベーションを起こすには何が必要か」をテーマに、グループ毎に意見を出し合い、3つのキーワードにまとめる議論が行われました。各グループでの議論は予定時間を上回るほどに白熱し、その後の懇親会においても参加者間で熱心な議論が交わされました。ここにワークショップでの意見の一部をご紹介します。

